

令和5年第2回定例会補正予算 補助金等点検評価調書

【評価結果の表示について】 A～補助金等としての妥当性を有し、補助率も基準以内で補助金等支給根拠等も整備されているため、問題なく補助金等として認める。

(単位：千円)

No	補助金等の名称		令和5年度 当初予算額	うち 一般財源	令和5年度 補正予算額	うち 一般財源	比較	うち 一般財源	事業の概要	一次評価		二次評価		
										評価結果	評価内容	評価結果	評価内容	
1	低所得妊婦初回産科受診料助成事業		/	/	100	50	100	50	低所得妊婦に妊娠判定に係る初回産科受診費用の一部を助成する。 (補助率10/10)	A	低所得の妊婦の初回産科受診の経済的支援と伴走型相談支援を一体的に行うことは、母体や胎児の健康の保持増進及び安全な出産ができることにつながる。	A	担当課の評価のとおりとする。	
補助金等の分類		補助金												事業費補助金等
事業実施主体		町民												
担当課		健康推進課												
終期		1年												
2	畜産飼料価格高騰対策支援金		/	/	18,500	0	18,500	0	畜産飼料価格の高騰により本町畜産農家の負担が増加しているため、家畜の頭数に応じて支援金を交付する。 (補助率10/10)	A	配合飼料価格は、飼料穀物の国際相場、海上運賃、為替レート等の動向から四半期ごとに改定されているが、現在の価格は、令和4年第3四半期に達した過去最高の価格から横ばいで推移しており、令和3年第1四半期と比較すると33%増令和2年第1四半期と比較すると53%増となっている。国際情勢の不安定さや円安の影響から、今後も高値が継続することが見込まれるが乳価の価格改定はあるものの経費の増加はそれ以上に大きく、肉牛市場も低水準で畜産農家の経営は苦しい状況が続いている。自給飼料の割合が低く、飼料の大半を購入している畜産農家にとって、飼料価格の高騰は畜産経営に大きな影響を及ぼしており、畜産農家の負担軽減と経営の安定を図るため、支援金の交付が必要である。	A	担当課の評価のとおりとする。	
補助金等の分類		補助金												事業費補助金等
事業実施主体		町内の家畜飼養者												
担当課		農政課												
終期		1年												
3	音更町宿泊助成事業補助金		/	/	16,380	0	16,380	0	音更町十勝川温泉観光協会が実施する宿泊助成事業に対して、1泊につき2,000円(ただし町内での連続した宿泊のうち2泊目に対する助成)を補助する。 (補助率10/10)	A	新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響による宿泊客の減少により、町内の宿泊施設は甚大な被害を受けている。この事業によりその復興を支援することで、町内観光事業者や関連事業者へ経済波及効果をもたらし、もって本町の観光振興に資するものである。	A	担当課の評価のとおりとする。	
補助金等の分類		補助金												事業費補助金等
事業実施主体		音更町十勝川温泉観光協会												
担当課		商工観光課												
終期		1年												